

Bluetooth インターフェイス
モバイル二次元コードスキャナ
BW-330BT
Bluetooth 接続手順書

AIMEX Corporation

BW-330BT:201608231

はじめに

本書は、BW-330BT とパソコン、スマートフォン、タブレットなどと Bluetooth 接続を行うための説明書です。本書では、USB Bluetooth アダプタを使用したパソコン、Bluetooth 無線搭載スマートフォン、Bluetooth 搭載 iPhone を接続先機器として説明をします。その他の機器につきましては、機器付属のマニュアル等をご参照ください。

使用構成：

1. BW-330BT Bluetooth モバイルスキャナ
2. BSHSBD05BK 株式会社バッファローコクヨサプライ社製 Motorola 社製 Bluetooth チップ
Bluetooth 3.0 + EDR Class 1 802.11 Co-existence 対応
※コンピュータは Windows 7 32bit OS および Windows 8 32bit OS を使用します。
3. ISW13F ARROWS Z au 携帯電話 富士通社製スマートフォン Android 4.0
Bluetooth 4.0 + EDR
4. iPod touch アップル社製 (第4世代)
Bluetooth 2.1 + EDR
5. SKT330 for Win Windows OS 用キーボードインターフェイス ドライバソフト
6. SKT330 Android OS 用キーボードインターフェイス ドライバソフト

※各機種の詳細につきましては、機器付属のマニュアルでご確認ください。

※本書は、各機器との Bluetooth 通信を保証するものではありません。 ご使用環境によっては正常に Bluetooth 通信ができないこともあります。

BW-330BT が未接続状態ですと、設定コードをスキャンすることができません。
その場合には、USB ケーブルを接続して PC と接続するか、電源 ON 状態でトリガボタンを約 15 秒間長押しで LED が橙色点灯しビープ音が鳴ったらトリガボタンから離してメモリモードで動作します。
トリガボタンの長押しでメモリモードと Bluetooth 通信モードが交互に切り替わります。

初期化 (出荷状態)



連絡先：

アイメックス株式会社

〒146-0094

東京都大田区東矢口 2-4-1 4

電話 (03)3750-0511 FAX (03)3756-0611

URL <http://www.aimex.co.jp>

目 次

1. コンピュータとの接続方法	1
1-1. Windows 7 コンピュータとの Bluetooth SPP 接続	1
1-1-1. Bluetooth 設定	1
1-1-2. SKT330 for Win の起動	2
1-1-3. ペアリングの開始	3
1-2. コンピュータとの Bluetooth HID 接続	5
1-2-1. Bluetooth 設定	5
1-2-2. ペアリングの待ち状態	5
1-2-3. ペアリング検出	6
1-3. Windows 8 コンピュータとの SPP 接続	9
1-3-1. Bluetooth 設定	9
1-3-2. SKT330 for Win の起動	10
1-3-3. ペアリングの開始	11
1-4. Windows 8 コンピュータとの HID 接続	13
1-4-1. Bluetooth 設定	13
1-4-2. ペアリングの待ち状態	13
1-4-3. ペアリング検出	14
2. Android 端末との接続方法	17
2-1. Android 端末との SPP 接続	17
2-1-1. SKT330 ユーティリティの起動	17
2-1-2. SKT330 の選択	18
2-1-3. 入力方法の切替	18
2-1-4. Bluetooth 設定・確立	19
2-2. Android 端末との HID 接続	21
2-2-1. Bluetooth 設定	21
2-2-2. ペアリングの開始	22
2-3. iOS 端末との HID 接続	24
2-2-1. Bluetooth 設定	24
2-2-2. ペアリングの開始	24
2-4. 受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続	27
2-2-1. Bluetooth 設定	27
2-2-2. ペアリングの開始	27

1. コンピュータとの接続方法

市販のUSB Bluetooth アダプタまたは内蔵 Bluetooth ユニットの搭載したコンピュータとの接続手順を説明します。

BW-330BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法（プロファイル）が2通りあります。

- ・ SPP（Serial Port Profile） シリアル通信入力
- ・ HID（Human Interface Device Profile） キーボード入力

1-1. Windows 7 コンピュータとの Bluetooth SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定



USB Bluetooth アダプタ同梱 CD を使用してドライバのインストール事前に行ってください。

インジケータ内（図-1）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



図-1

1-1-1. Bluetooth 設定

- 図-1 の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
- 表示された Bluetooth 設定画面（図-2）の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。
- 左側アイコン群より青枠の RS232C（DB9）コネクタを選択します。

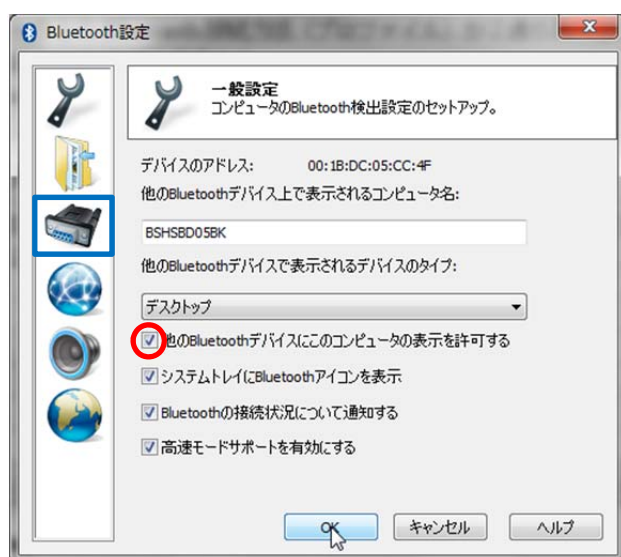


図-2

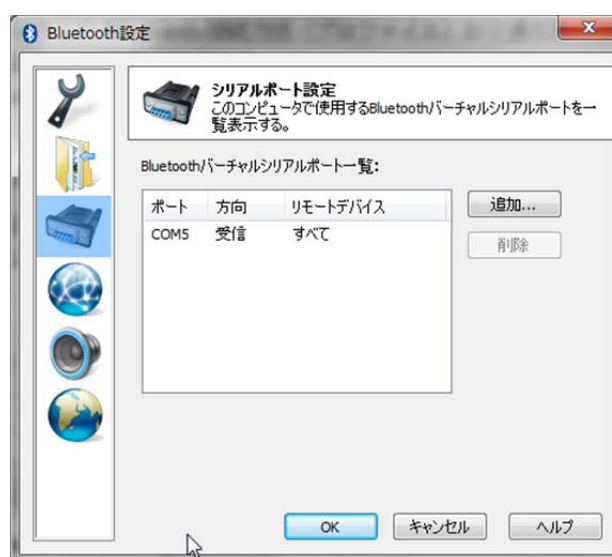


図-3

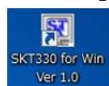
- Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加...」ボタンをクリックして図-3のようにポート番号を表示させてください。

※コンピュータの環境によってポート番号（図-3では **COM5**：5番）は異なります。

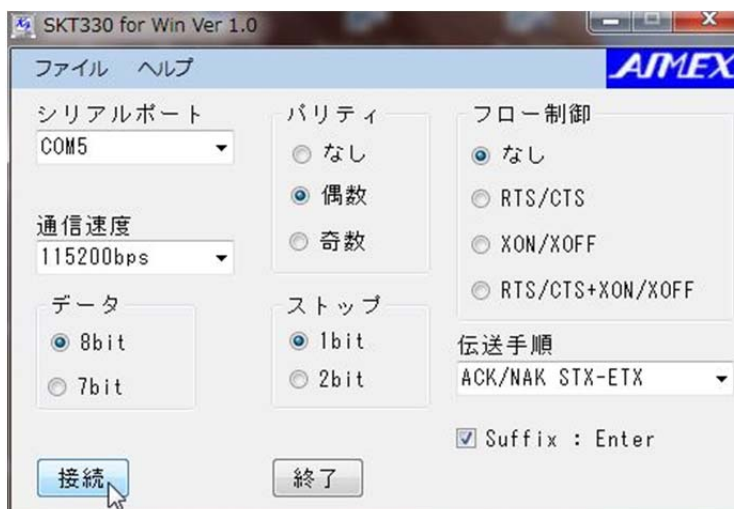
- 「OK」ボタンをクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-1-2. SKT330 for Win の起動

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win」または、デスクトップ上の



(SKT330 for Win Ver 1.0) アイコンを選択して起動します。



図—4

- b) 図—4の「接続」ボタンまたは、メニューバー「ファイル」→「接続」を選択します。

※通信パラメータ設定 (推奨値)

ポート番号 : PCによりCOM番号は変わります
 ボーレート : 115200bps
 データビット : 8ビット
 ストップビット : 1ビット
 パリティ : Even (偶数)
 フロー制御 : なし
 伝送手順 : ACK/NAK 手順 STX/ETX
 Suffix (接尾語) : Enter



図—5

- c) タスクトレイ内にSKT330のアイコンを登録してオンラインにします。
 (ペアリング可能な状態)

- d) SKT330 for Win の終了

図—5の赤色丸印 SKT330 アイコンにカーソルを合わせて右クリックにて表示するメニューより「終了」を選択します。

※SKT330 for Winに関する詳細については、「SKT330取扱説明書」をご確認ください。

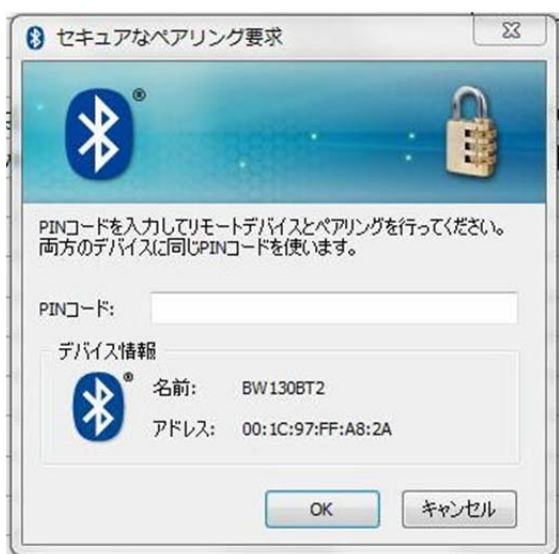
※伝送手順の項目は、ライセンス登録を行うと表示されます。 弊社営業員へお問い合わせください。

1-1-3. ペアリングの開始



図—6

- a) Power ボタンを 5 秒以上長押し（図—6）して上下 LED が緑色に点灯します。
※BW-330BT より Bluetooth デバイスを検索します。
- b) ペアリング可能な機器に PIN コード入力画面（図—7）を表示します。
- c) PIN コード「1 2 3 4」（初期値）を入力します。



図—7

- d) 「OK」 ボタンをクリックしてペアリングを実行します。
- e) ペアリングが成功すると下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。
※ペアリングに失敗しますとビープ音が鳴りますので
再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



BW-330BT AIMEX

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 forWin を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win（日本語入力可）を起動しませんでしたとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win を起動しないでください。シリアルポートの取り扱いになりますので正常に動作できなくなります。

1-2. コンピュータとのBluetooth HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定



USB Bluetooth アダプタ同梱 CD を使用してドライバのインストール事前に行ってください。
インジケータ内（図-8）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



図-8

1-2-1. Bluetooth 設定

- 図-8 の Bluetooth アイコンを**右クリック**して表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
- 表示された Bluetooth 設定画面（図-9）の「他の Bluetooth デバイスにこのコンピュータの表示を許可する。」にチェックを入れてください。

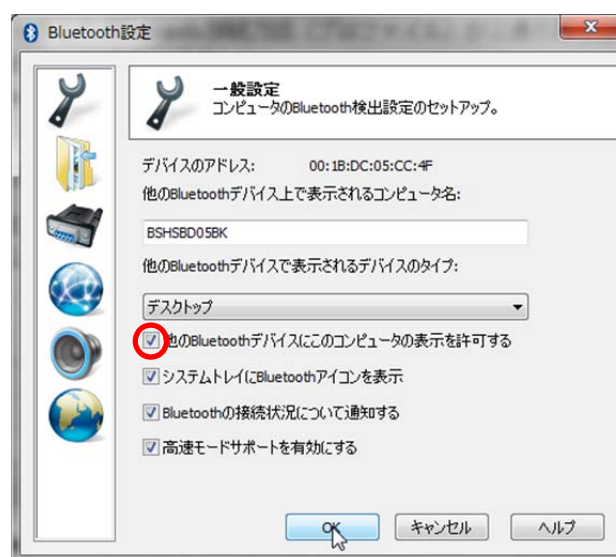


図-9

1-2-2. ペアリングの待ち状態

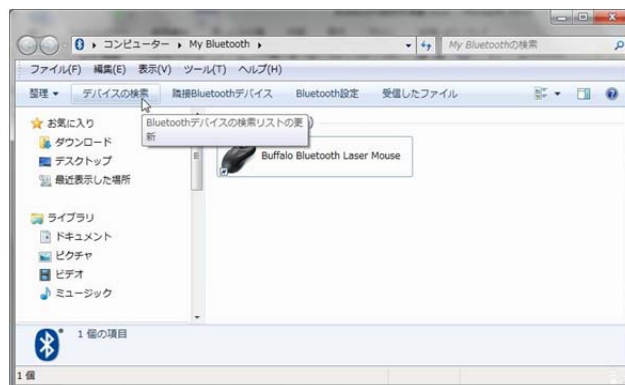


図-10

- Power ボタンを 5 秒以上長押し（図-10）して上下 LED が緑色に点灯します。
※コンピュータより BW-330BT を検索します。

1-2-3. ペ어링検出

図—8の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「My Bluetooth を開く」を選択してください。



図—1 1

a) メニューバーの「デバイスの検索」(図—1 1)をクリックします。



図—1 2

b) 検出した「BW-330BT」アイコン (図—1 2) をクリックします。



図—1 3

BW-330BT

- c) 「接続」ボタン（図—1 3）をクリックします。

BW-330BT とペアリングを確立するためにパスキー（図—1 4）を表示します。



図—1 4

- d) パスキーの入力

BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。

図—1 4 の場合には、「5」「6」「8」「3」「4」「2」「7」「OK」の順でスキャンします。

0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



セット



BW-330BT

e) ペ어링完了

BW-330BT 本体はペ어링確認のブザー音が流れて下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

機器の画面は「接続」から「切断」に変わります。



図—1 5

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



BW-330BT AIMEX

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペ어링を最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

1-3. Windows 8 コンピュータとの SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定



Bluetooth アダプタは、Windows 8 標準ドライバを使用してください。

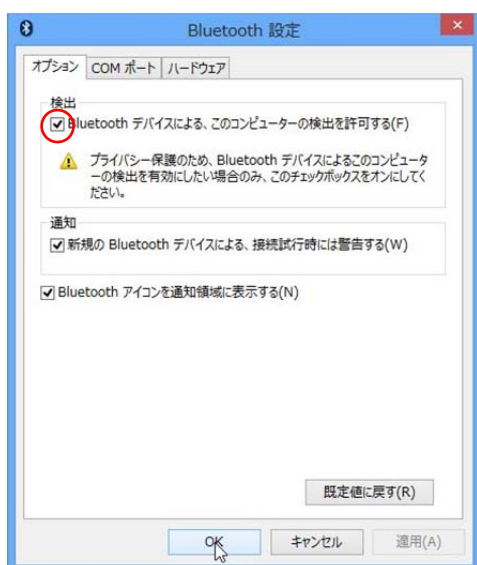
インジケータ内（図－16）に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。

1-3-1. Bluetooth 設定

- 図－16 の Bluetooth アイコンを右クリックして表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
- 表示された Bluetooth 設定画面（図－17）の「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する (F)」のチェックを確認してください。
- 「COM ポート」タブを選択します。



図－16



図－17

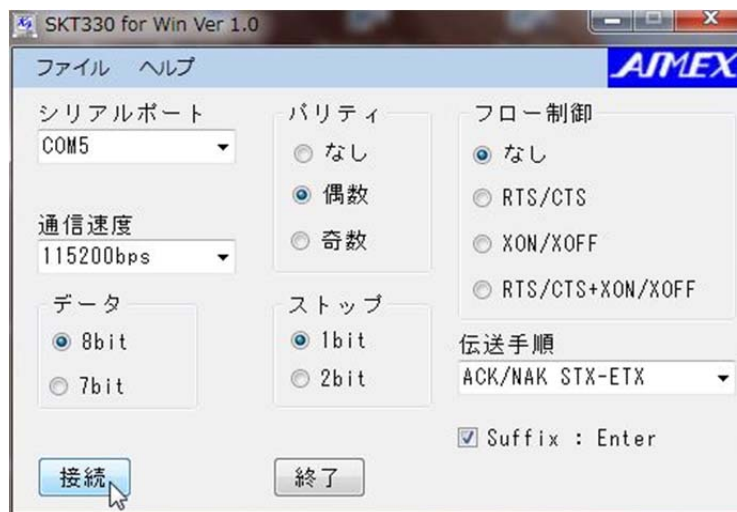
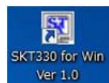


図－18

- Bluetooth バーチャルシリアルポート一覧にポート番号が表示されない場合には、「追加 (D) ...」ボタンをクリックして図－18のようにポート番号を追加してください。
※ コンピュータの環境によってポート番号（図－18では **COM8** : 8番）は異なります。
- 「OK」ボタンをクリックして Bluetooth 設定画面を閉じます。

1-1-2. SKT330 for Win の起動

- a) 「スタート」⇒「すべてのプログラム」⇒「AIMEX」⇒「SKT330 for Win」または、デスクトップ上の
(SKT330 for Win Ver 1.0) アイコンを選択して起動します。



図ー1 9

- b) 図ー1 9の「接続」ボタンまたは、メニューバー「ファイル」→「接続」を選択します。

c) 通信パラメータ設定 (推奨値)

1. ポート番号 : PC により COM 番号は変わります
2. ボーレート : 115200bps
3. データビット : 8 ビット
4. ストップビット : 1 ビット
5. パリティ : Even (偶数)
6. フロー制御 : なし
7. 伝送手順 : ACK/NAK 手順 STX/ETX
8. Suffix (接尾語) : Enter

- d) タスクトレイ内に SKT330 のアイコンを登録してオンラインにします。

- ① (ペアリング可能な状態)



図ー2 0

e) SKT330 for Win の終了

- ① 図ー2 0の赤色丸印 SKT330 アイコンにカーソルを合わせて右クリックにて表示するメニューより「終了」を選択します。

※SKT330 for Win に関する詳細については、「SKT330 取扱説明書」をご確認ください。

1-3-3. ペアリングの開始



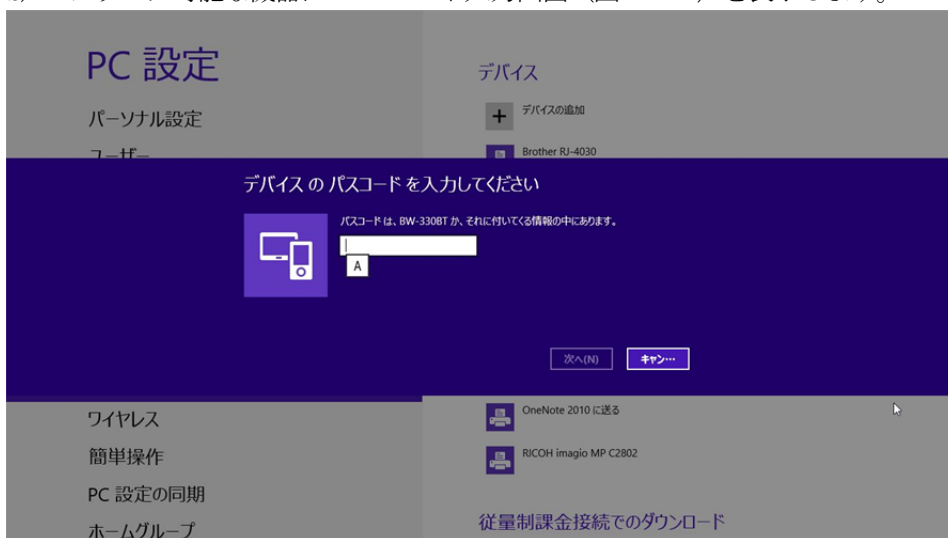
図—2 1

- a) Power ボタンを5秒以上長押し(図—2 1)して上下LED が緑色に点灯します。
※BW-330BT より Bluetooth デバイスを検索します。

- b) デバイスの追加



- b) ペアリング可能な機器に PIN コード入力画面 (図—2 2) を表示します。



図—2 2

赤丸部が
あ
の場合には、半角に設定
してください。

- c) パスコード「1 2 3 4」(初期値)を入力します。
- d) 「次へ (N)」 ボタンをクリックしてペアリングを実行します。

デバイス



紫色バーが右端ま
で表示して追加完
了
バー表示が消える

デバイス



※バー表示が完了する前に BW-330BT の電源が OFF になったらトリガボタンを押して起動する。

- e) ペアリングが成功すると下側 LED (小さい LED 窓) がゆっくりの緑色点滅に変わります。
※ペアリングに失敗しますとピープ音が鳴りますので
再度ペアリングを実行してください。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



BW-330BT AIMEX

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 forWin を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330 for Win（日本語入力可）を起動しないとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、SKT330 for Win を起動しないでください。シリアルポートの取り扱いになりますので正常に動作できなくなります。

1-4. Windows 8 コンピュータとのHID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定



Bluetooth アダプタは、Windows 8 標準ドライバを使用してください。

インジケータ内 (図-23) に赤丸印の Bluetooth アイコンの存在を確認してください。



図-23

1-4-1. Bluetooth 設定

- 図-23 の Bluetooth アイコンを**右クリック**して表示されるメニューより「Bluetooth 設定」を選択してください。
- 表示された Bluetooth 設定画面 (図-24) の「Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する (F)」のチェックを確認してください。

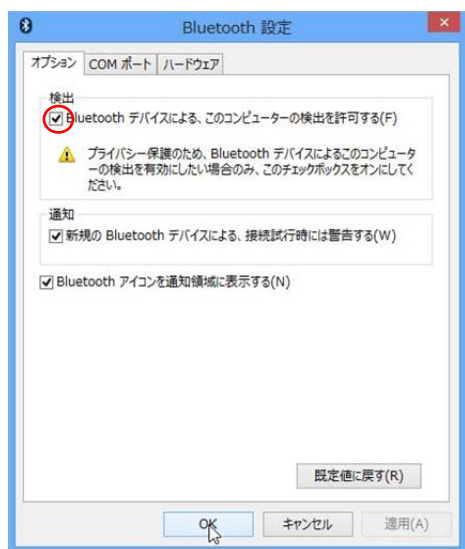


図-24

1-4-2. ペアリングの待ち状態



図-25

- Power ボタンを 5 秒以上長押し (図-25) して上下 LED が緑色に点灯します。
※コンピュータより BW-330BT を検索します。

1-4-3. ペアリング検出

図—2 3 の Bluetooth アイコンを**右クリック**して表示されるメニューより「Bluetooth デバイスの追加(A)」を選択してください。



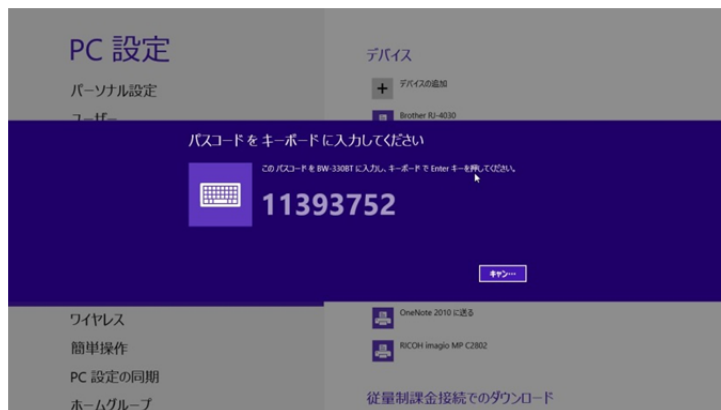
図—2 6

a) デバイスの選択画面で検出した「BW-330BT」アイコンをクリックして接続します。



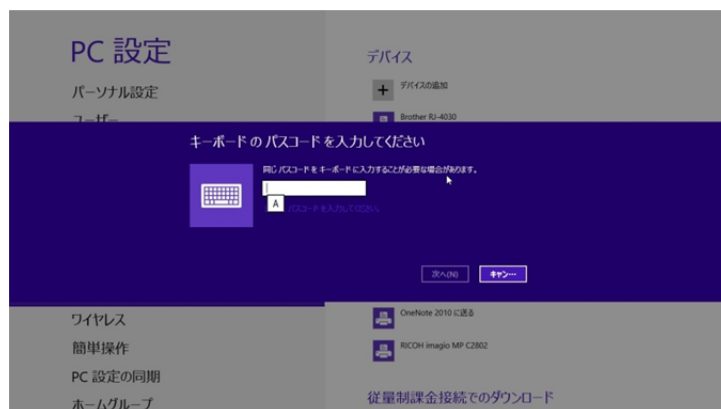
図—2 7

b) BW-330BT でパスコードを入力します。



図—28

Windows 8 コンピュータ (タブレット) によっては、パスコードが表示されない (下記図) 場合には、「1 2 3 4」をキーボードより入力してください。 この値を BW-330BT で入力します。



BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。

図—28 の場合には、「1」「1」「3」「9」「3」「7」「5」「2」「OK」の順でスキャンします。

0



1



2



3



4



5



6



7



8



9



セット



BW-330BT

e) ペアリング完了

BW-330BT 本体はペアリング確認のブザー音が流れて下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT とコンピュータの HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

2. Android 端末との接続方法

内蔵 Bluetooth ユニットを搭載した Android 端末（以下端末と略す）との接続手順を説明します。

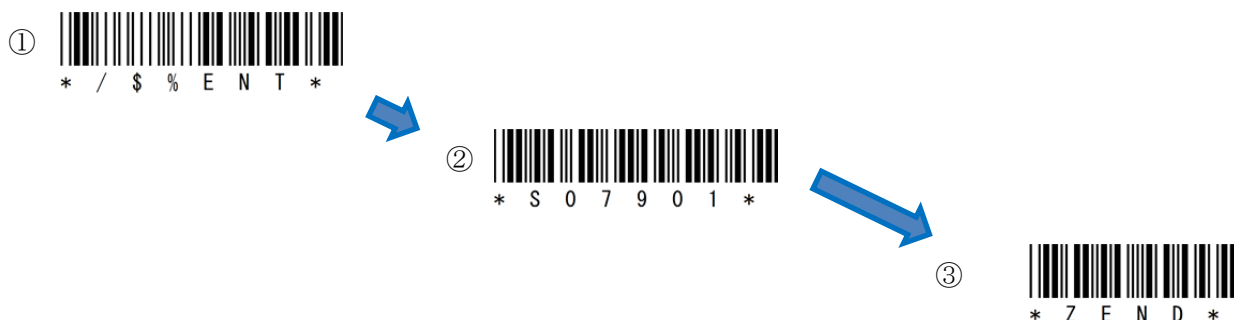
BW-330BT は、コンピュータとの Bluetooth 接続方法（プロファイル）が2通りあります。

- ・SPP（Serial Port Profile） シリアル通信入力
- ・HID（Human Interface Device Profile） キーボード入力

2-1. Android 端末との SPP 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定しています。

BW-330BT を Bluetooth SPP Master モードに設定



2-1-1. SKT330 ユーティリティの起動

SKT330 は、製品版（有償）と評価版（無償）の2種類があります。

SKT330 評価版は、弊社ホームページのダウンロードサイトより入手可能です。

「SKT330」製品版は、弊社 営業員までお問い合わせください。

詳細につきましては、「SKT330 取扱説明書」をご覧ください。

「BW330BT Utility」を起動します。



図-29

SKT330 は BW-330BT を端末と接続するための弊社推奨ドライバソフトです。

SKT330 はドライバソフト本体と Bluetooth 接続ユーティリティの2つの構成になります。

「BW330BT Utility」アプリケーションは、Bluetooth 通信に関する設定を全て自動で行うためのユーティリティです。

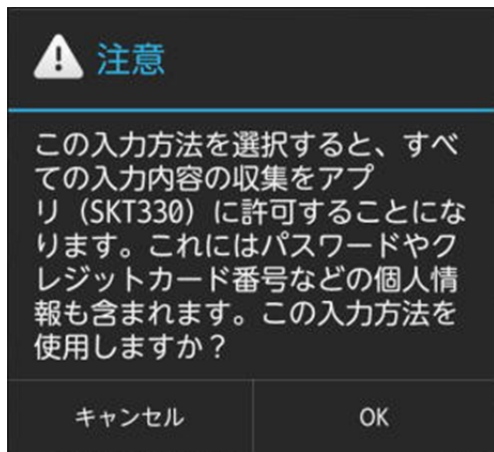
※SKT330 は、ピュア・テクノロジーズ株式会社様で BW-330BT 用に開発したドライバソフトです。日本語表記のデータも表示可能です。

「ペアリング」をタップする。 自動でペアリングが終了します。

2-1-2. SKT330 の選択

端末の「設定」⇒「言語と入力設定」を選択して「SKT330」にチェックを入れる。（図—3 1）

図—3 0 の注意画面が表示されますので「OK」を選択してください。



図—3 0



図—3 1

2-1-3. 入力方法の切替

「デフォルト」をタップして「入力方法の選択」から「SKT330」を選択します。

※「デフォルト」の選択ができない場合には、キー入力画面でカーソル位置を長タップして「入力方法の選択」を表示してください。



図—3 2

2-1-4. Bluetooth 設定・確立

「BW330BT Utility」アプリケーションにて自動で設定しますので、オペレータは操作不要です。
ペアリング中は図-33の表示からペアリングが完了すると図-34に変わります。



図-33



図-34

以上の操作で BW-330BT と Android 端末の SPP 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



BW-330BT AIMEX

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続と SKT330 を起動してください。

【注意】

SPP 通信は、シリアルポートにデータを受信しますので SKT330（日本語入力可）を起動しませんでしたとメモ帳などのテキストへ入力できません。

シリアル入力できるアプリケーションをご使用の場合には、BW330 Utility および SKT330 を入力方法（図－31）で選択しないでください。シリアルポートの取り扱いになりますので正常に動作できなくなります。

2-2. Android 端末との HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth 標準 HID モードに設定



2-2-1. Bluetooth 設定

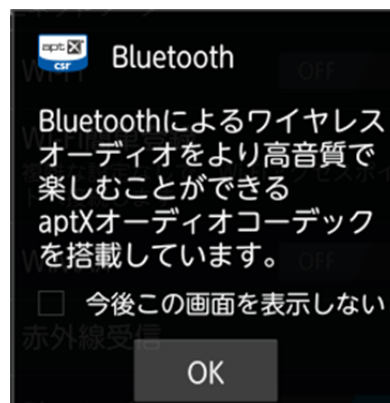
端末は、初期値で Bluetooth OFF の状態です。

- 端末の「設定」⇒「Bluetooth」の「OFF」をスライドして「ON」に変更します。
- 「Bluetooth」をタップして詳細画面（図一36）を表示します。



図一36

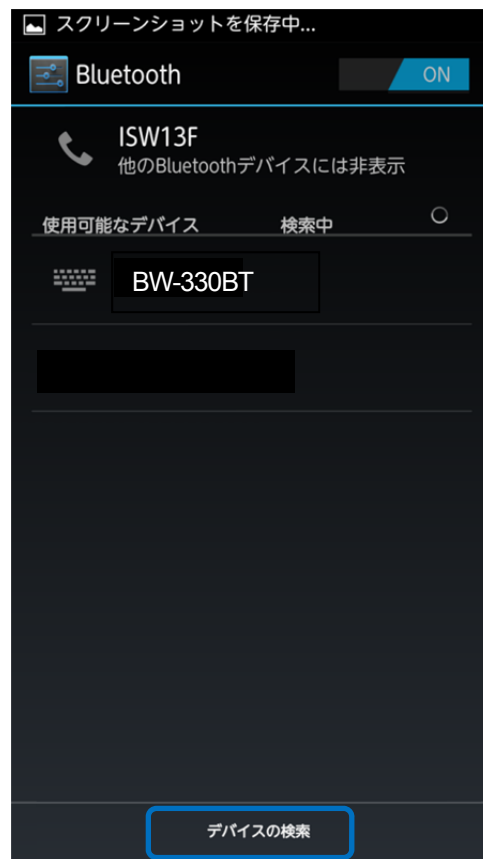
- 図一37の画面が表示されますので「OK」を選択します。



図一37

BW-330BT

- d) 「デバイスの検索」(図—3 8) をタップして BW-330BT を探します。



図—3 8

2-2-2. ペアリングの開始

- a) Power ボタンを5秒以上長押し(図—3 9)して上下LEDが緑色に点灯します。

※機器より BW-330BT を検索します。



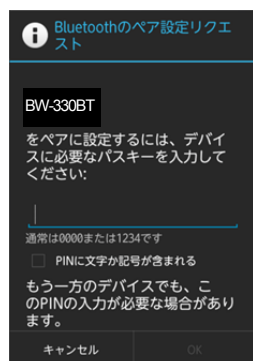
図—3 9

- b) BW-330BT で PIN コード入力する値(図—4 0)を表示します。 図—3 8では「0」「7」「4」「6」です。

※一部の機器では、パスキーの入力画面(図—4 1)が表示されますので「1」「2」「3」「4」などの任意の4ケタの数値を入力してください。 この値を BW-330BT で入力します。



図—4 0



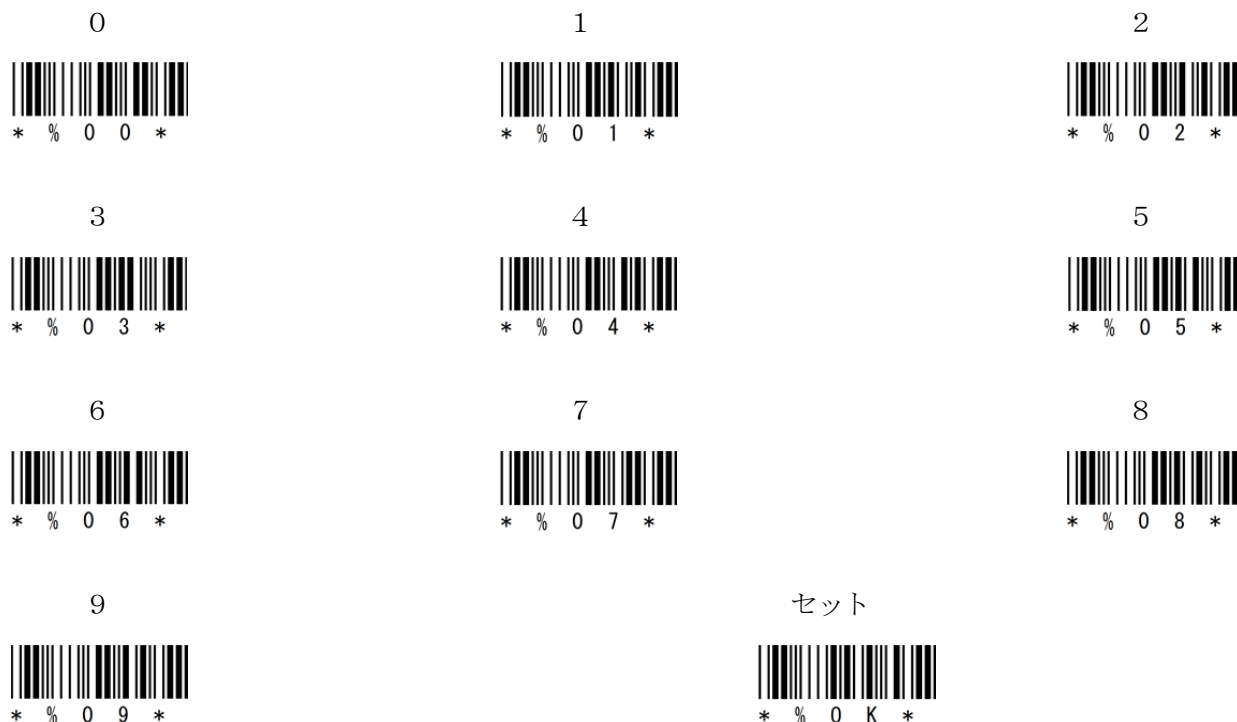
図—4 1

BW-330BT

c) パスキーの入力

BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。

図一4 0 の場合には、「0」「7」「4」「6」「OK」の順でスキャンします。



d) ペアリング完了

LED（小さいLED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT と Android 端末の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

Android 端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

2-3. iOS 端末との HID 接続

iOS 4.0 以上が接続可能です。

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth iPhone/iPad HID モードに設定



2-2-1. Bluetooth 設定

端末は、初期値で Bluetooth OFF の状態です。

a) 端末の「設定」⇒「一般」⇒「Bluetooth」の「オフ」(図-4 2)をスライドして「オン」に変更します。

b) 自動でデバイスの検索を開始します。



図-4 2

2-2-2. ペアリングの開始

a) Power ボタンを5秒以上長押し(図-4 3)して上下 LED が緑色に点灯します。

※端末より BW-330BT を検索します。



図-4 3

b) 端末に表示された「BW330BT」をタップしてペアリングを開始します。

BW-330BT

c) BW-330BT で PIN コードの入力値（図—4 4）を表示します。

図—4 4 では「4」「7」「5」「6」です。

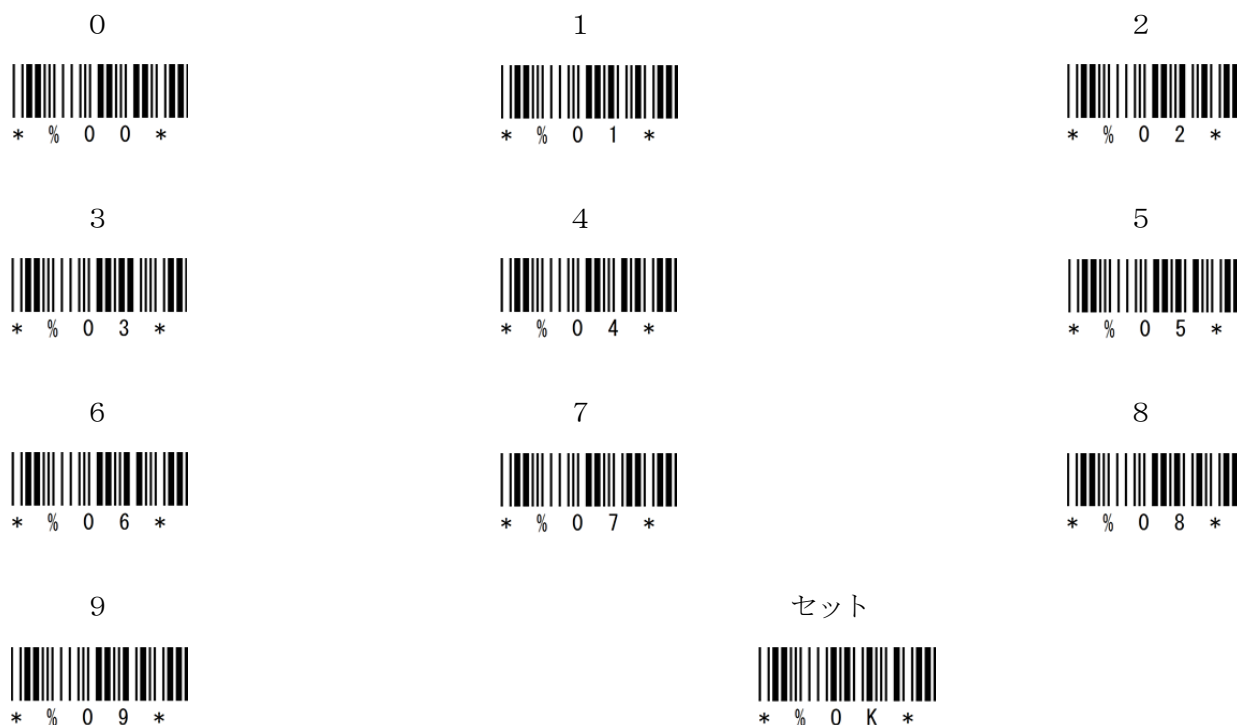


図—4 4

c) パスキーの入力

BW-330BT でパスキーを下記の設定コードを利用して入力します。

図—4 4 の場合には、「4」「7」「5」「6」「OK」の順でスキャンします。



d) ペ어링完了

下側 LED（小さい LED 窓）がゆっくりの緑色点滅に変わります。

※ペアリング完了後はトリガボタンを押して BW-330 の電源を入れます。



図—4 5

以上の操作で BW-330BT と iOS 端末の HID 接続は終了いたしました。

読取テスト実行：

機器のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



BW-330BT AIMEX

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

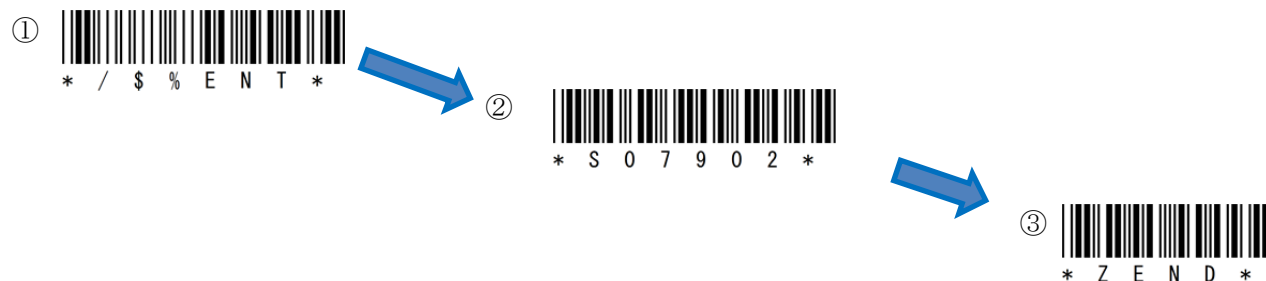
Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

iOS 端末を起動または再起動した場合には、必ず Bluetooth デバイスの接続を確認してください。

2-4. 受信ユニット BTR-UK3 との HID 接続

BW-330BT は、出荷状態で Bluetooth SPP Master モードに設定していますので、Bluetooth HID モードに変更します。

BW-330BT を Bluetooth BTR-UK3 モードに設定



2-2-1. Bluetooth 設定

受信ユニット BTR-UK3 をコンピュータの USB 端子へ挿入します。コンピュータは、BTR-UK3 を USB キーボード (HID) として認識しますのでドライバ等のインストールは必要ありません。

a) BW-330BT で BTR-UK3 本体のバーコード (図—4 6) をスキャンします。

BTR-UK3 本体のバーコードで BW-330BT に Bluetooth 接続アドレスを登録します。



図—4 6

2-2-2. ペアリングの開始

a) Power ボタンを 5 秒以上長押し (図—4 7) して上下 LED が緑色に点灯します。

※機器より BW-330BT を検索します。



図—4 7

b) 下側 LED (小さい LED 窓) がゆっくりの緑色点滅に変わります。

以上の操作で BW-330BT と BTR-UK3 の HID 接続は終了いたしました。

BW-330BT

読取テスト実行：

端末のメモ帳を開いてアクティブ状態にします。

下記のサンプルバーコードをスキャンしてデータ（BW-330BT AIMEX）が正常に入力されることを確認してください。



BW-330BT AIMEX

次回からの接続について

BW-330BT は接続状態を保持していますので、2回目以降は、トリガボタンを押すことで再接続を自動で実行します。

Power ボタンを長押し（約5秒間）しますと、BW-330BT に保存した接続設定をクリアしますのでご注意ください。万が一、設定がクリアされた場合には、ペアリングを最初から実行してください。

コンピュータを起動または再起動した場合には、必ず **BTR-UK2** の接続を確認してください。